

第72回愛知県高等学校総合体育大会空手道競技
第44回愛知県高等学校空手道選手権大会
第45回全国高等学校空手道選手権大会愛知県予選
東海高校総合体育大会空手道選手権大会愛知県予選

実 施 要 項

1. 主催 愛知県・愛知県教育委員会・愛知県高等学校体育連盟
愛知県体育協会・愛知県高等学校空手道専門部
2. 後援 中日新聞本社・愛知県空手道連盟
3. 期日及び 平成30年5月19日(土)～20日(日)
会場 ARCO清須
愛知県清洲市清洲2537番地 TEL052-409-8181
4. 競技日程 19日(土)…………… 9:00 役員会議
10:00 審判会議
10:30 引率顧問・監督会議(受付)
12:00 開会式
女子・男子団体形決勝(得点制)
女子・男子個人形(フラッグ方式・8人残し)
女子・男子個人組手(16人残し)
20日(日)…………… 9:30 開始式
女子・男子個人形 ～決勝(フラッグ方式)
女子・男子個人組手 ～決勝
女子・男子団体組手予選
女子・男子団体組手準決勝・決勝
16:55 閉会式
5. 参加資格 (1)愛知県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
(2)学校長の出場認知証明のあるもの。生徒の参加希望があり、その保護者が大会要項全てに同意していること。
(3)全日制と定時制および通信制の混成チームは参加できない。
(4)顧問の引率のない学校の出場は認めない。
(5)全空連会員登録者であること。
(6)監督は学校長が認めた者で、全空連登録者であること。
6. 競技規則 組手・形試合は全空連制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については高体連空手道専門部競技規定並びに申合せ事項による。
団体形は得点制とし、第一指定形の中から演武する。再試合の場合は本戦と同一の形を演武しても構わない。
個人形はフラッグ方式とする。
形競技ではコート入退場時の礼を省略する。
※男女とも個人形競技はベスト8選出までを第一指定形、ベスト4選出の試合(東海大会出場権獲得)を第二指定形とし、準決勝以降はそれまで使用していない形および得意形を演武する。
※組手競技については平成30年度改定ルールを採用とする。
7. 出場制限 ①監督・出場する選手は、【全国高体連空手道部大会申し合わせ事項(別紙)】を熟知し厳守すること。
②団体競技において、登録された選手の交替は自由である。但し、団体組手競技についてオーダー表提出後の変更は認めない。
③個人種目に登録された選手の交替は認めない。
④空手道衣の左胸に校名のない者は出場できない。又、県名については左上腕部に付ける。
⑤選手の頭髪について男子はスポーツマンらしい頭髪にし、長くても「まゆげ」にかからず「耳・えりあし」が見えること。
オールバック・パーマ・リーゼント・ソリ・ヒゲ・染色・脱色を禁止する。
女子は「まゆげ」にかからないようにすること、脱色・染色を禁止、ヘアピン等の危険物の使用及びリボンの禁止。
※袖・ズボンの長さは、直立した状態で手首・くるぶしが見えていなければならない。
⑥男子組手試合については5点(ニューメンホーVI・VII、セーフティーカップ、全空連検定赤青拳サポーター、高体連指定またはミズノ製ボディープロテクター、高体連指定インステップガード・シンガード)、女子組手については4点(ニューメンホーVI・VII、全空連検定赤青拳サポーター、高体連指定またはミズノ製ボディープロテクター、高体連指定インステップガード・シンガード)を必ず装着のこと。
※メンホーVは平成30年度より使用不可
⑦団体組手試合に出場する選手は、召集場で上記安全具を全員が装着していること。
⑧マウスピースは、任意とする。但し、色は白もしくは無色透明であること。
⑨眼鏡・ハードコンタクトレンズの使用は禁止する。ソフトコンタクトレンズは、個人の責任において使用は許可する。
⑩選手のテーピングは軽微な物であれば初戦から可能とする。但し事前に申し出をし、許可を得ること。
⑪個人所有の赤・青帯の使用は可能とする。
8. 表彰 団体優勝校に持ち回り優勝旗・優勝楯並びに中日楯と賞品を授与し、団体戦1・2・3位校および個人戦1・2・3位入賞者に賞状を授与する。
9. 参加申込 如何なる場合でも、期日を遅れた申込書や不備(記入漏れ)は受け付けない。
①期日及び場所
平成30年5月2日(水)必着のこと。
〒470-1161 豊明市栄町新左山20 TEL 0562-97-3111
星城高等学校内 黄木信太郎 宛 携帯 090-5638-2131

* 競技会分担金(出場費)・傷害保険代はすべて振り込みのこと。(学校・個人登録の費用等と一括で振り込む)

振込先	三菱東京UFJ銀行 汗谷出張所
口座番号	普通 0076216
口座名	空手道専門部 代表 小澤直幸
入力名	カラテドウセンモンブ ダイヒョウ コザワナオユキ
代表	小澤 直幸

②様式

愛知県高等学校体育連盟で作成した用紙による。種目別に各用紙に記入して提出すること。
個人形出場者・団体形出場チームは 予選で使用する形名(第一指定形)も必ず記入すること。
(愛知県高体連ホームページ aichi-koutairen.jp から様式ダウンロード可能)

* 用紙の不足分はコピーして作成する。同一用紙で組手、形の2種目の申し込みはできない。

③参加費(競技会分担金)

一人700円

④種目

- 男子・女子団体組手(1校1チーム・1チーム正5補3)
- 男子・女子個人組手(1校8名以内)
- 男子・女子団体形(1校1チーム・1チーム正3補3)
- 男子・女子個人形(1校4名以内)

10. 備考 ①救急処置(以下の事について主催団体は、出場者とその保護者が、同意を得ていると判断している。)

大会選手が競技中に負傷した場合は主催者が応急の処置はするが、その後の責任は負わない。

※傷害保険 (一人500円 主催者側で取りまとめる)

保険取扱店 末広ライフパートナーズ株式会社 「(有)能力開発センター」提携代理店

担当:近藤 潤 TEL 0533-84-6204 豊川市末広通2-61

大会中の重大な事故、ケガに対する一定の処置として、必ず傷害保険に入ってください。

また、事前に各学校・個人においても、その他のスポーツ傷害保険に加入して下さい。

②大会の抽選会は平成30年5月9日(水)露橋スポーツセンターで行う。

③平成30年度全国高校総合体育大会兼第45回全国高校空手道選手権大会には団体組手競技は優勝チーム、個人競技種目は優勝者・準優勝者が参加する。

④6月16日・17日の東海高等学校総合体育大会(愛知県 ARCO清須)には団体組手競技は上位2チーム、個人組手競技は上位8名・個人形競技は上位4名が参加する。

⑤個人組手上位8名・個人形上位4名のうち1・2年の選手は、今年度新人体育大会において各学校の出場枠とは別に出場権を得る。

参加者に対する愛知県個人保護条例への対応について

(全国高等学校体育連盟が開催する各種体育大会)

本県(全国高体連含む)が開催する各種体育大会へ参加する生徒の個人情報をプログラムに掲載致します。また、大会の成績上位者や東海大会・全国大会への出場者の個人情報も報道機関へ情報提供するとともに、選手団名簿やホームページにも記載することを予定しています。

このため、各学校では、生徒の個人情報の公表について、本人及び保護者の同意を得ておいて下さい。同意が得られない生徒については、高体連から学校に送付されている「個人情報の公表に同意しない生徒名簿」を参加申込書とともに提出して下さい。提出がない場合、同意が得られているものとして取り扱わせて頂きます。

11. その他 会場内での写真・ビデオ撮影については、主催団体として許可をしております。

この要項の内容について、顧問は選手本人及び保護者に通知し、了承・同意に基づき参加を申し込むこと。

台風等緊急時における愛知県高等学校体育連盟関係行事の取扱いについて(一部抜粋)

1 台風等により暴風警報が発令された場合 【愛知県高等学校体育連盟】

名古屋地方気象台から県内全域又は一部地域に暴風警報(以下「警報」という)が発令された場合の愛知県高等学校体育連盟が主催する各種行事の取扱いは、下記のとおりとする。

(1)各種体育大会(県大会)

ア 午前7時までに警報が解除された場合は、予定どおり競技を行う。

イ 午前7時から午前9時までに警報が解除された場合は、解除後3時間が経過した時刻を目処に競技を開始する。

ウ 午前9時以降、県内全域又は一部地域に警報が継続されている場合は、競技を行わない。

エ 競技中に警報が発令された場合は、ただちに競技を中止する。

オ 競技の特性や会場の地理的条件等により、この申合わせによりがたい場合は、各専門部で取扱いを検討し、関係する各学校に周知する。

2 地震の発生が予想される場合の対応について

生徒等の安全確保のため、東海地震、東南海地震の判定会が召集された場合、又は警戒宣言が発令された場合には、その時点で当日予定していた行事はすべて中止する。

その場合、「地震災害に関する警戒解除宣言」が発せられた場合等、安全が確保されることが明確になるまで行事は実施しない。

3 「特別警報」が発表された場合の対応について

ア 大会の前日及び大会開始時刻前に本県に特別警報が発表された場合は、すべての競技を中止する。

イ 大会開始前に特別警報が解除された場合においても、災害の状況及び気象・交通機関等、安全が確保されることが明確になるまで大会を実施しない。

ウ 競技中に特別警報が発表された場合は、ただちに競技を中止し、災害の状況及び気象・交通機関・帰宅経路の状況等の情報収集に努め、生徒の安全を確保する最善の方策(会場留め置き、避難場所への誘導等)を迅速に行う。